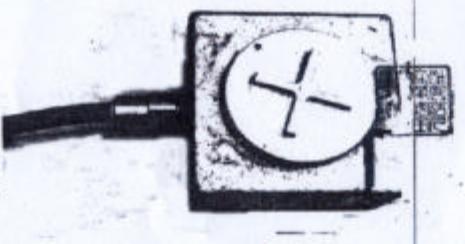


TECHNICAL DATA

耐圧防爆パッキン式(JPX) d2G4

防爆性能試験成績書

提出書類管理 No. 37,609

試験 第 326号	
大阪コネクター製造株式会社	
依頼者名	大阪コネクター製造株式会社 代表取締役 前川 康和
1. 試験の種類 防爆構造電気機械器具性能試験	
2. 供試品	
品名	接続箱
型式	JVF-16-JPX-16OPB-10set
定格	200V 15A
防爆構造の種類	耐圧防爆構造
対応ガスの爆発等級及び発火度	2 G 4
構造規格	弧付規格 1~6
製造者名	大阪コネクター製造株式会社
3. 試験方法 工場電気設備防爆規則(1979)【4.000防爆構造の電気機器の試験方法】による。	
昭和60年 1月29日付をもって依頼のあった上記性能試験の結果は別紙の通りで、提出された供試品は、工場電気設備防爆規則に適合しているものと認める。	
昭和60年 7月20日	
社団法人 産業安全技術協会員 L.L.D. 正社員	
供試品の外観写真	
	

試験法人：財団法人 産業安全技術協会
 試験の種類：防爆構造電気機械器具性能試験
 規格：d2G4
 品名：JPXと接続箱
 製造：大阪コネクター製造(株)、(株)新栄工業
 販売技術指導：株式会社 ジョイント工業

試験 第 326号	
大阪コネクター製造株式会社	
依頼者名	大阪コネクター製造株式会社
1. 構造検査	
防爆構造の電気機器の試験方法4211に従って検討した結果、指針に示す範囲に適合しているものと認める。	
2. 離発試験	
(1) 離発強度試験	防爆構造の電気機器の試験方法4212に従って、1.0 kN/m ² の離発圧力によって10回の離発強度試験を施したが、容器に破損及び変形を認めない。
(2) 離発引火試験	離発等級2の防爆性確認のため、離発構造の電気機器の試験方法4212に従って離発引火試験を15回繰り返した結果、外部に火炎の撻走を認めない。
3. 熱度試験	
防爆構造の電気機器の試験方法4213に従って器具各部の温度上昇を検討した結果、指針に示す温度上昇限度を超えないものと認める。	

管理ファイル No. G020-20021211-L123

 株式会社ジョイント工業

品質保証課

